

令和5年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価書

1 施設の概要

施設名称	吉野川市美郷ほたる館	指定管理者	特定非営利活動法人美郷宝さがし探検隊
施設所在地	吉野川市美郷字宗田82番地1	施設所管課	生涯学習課
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	選定方法	公募・非公募
指定管理者の主な業務	①ほたるの保護及び調査・研究 ②ほたる館の公開及び維持管理 ③ほたる等に関する体験学習、講演会又は研究会等の開催 ④他の博物館公民館との協力、連絡、情報の交換及び資料等の相互貸借 ⑤その他ほたる館の設置の目的を達成するために必要な事業		
利用料金制の導入	有・無	自主事業	有・無

2 施設の利用状況等

項目（利用人数、苦情件数等）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数等	有料 1,091人 無料 3,822人	有料 1,414人 無料 3,919人	有料 1,676人 無料 4,025人	有料 2,502人 無料 5,066人
苦情・要望等件数	0件	0件	0件	0件

3 収支状況

収支【指定管理業務】			
計画額		収支実績額	
項目	金額（円）	項目	金額（円）
【収入】		【収入】	
指定管理委託料	8,964,120	指定管理委託料	8,964,120
入館料	300,000	入館料	423,490
雑収入	120,000	雑収入	180,716
繰入金	38,056	繰入金	38,056
合計	9,422,176	合計	9,606,382
【支出】		【支出】	
人件費	4,950,000	人件費	5,026,757
施設維持管理費		施設維持管理費	
光熱水費	1,650,000	光熱水費	1,637,206
委託料	1,400,000	委託料	1,441,379
使用料	500,000	使用料	412,174
その他	373,000	その他	306,718
事務局費		事務局費	
消耗品費	400,000	消耗品費	485,088
印刷製本費	9,176	印刷製本費	80,180
通信運搬費	140,000	通信運搬費	158,251
その他	0	その他	0
合計	9,422,176	合計	9,547,753
損益	0	損益	58,629

収支【自主事業】			
計画額		収支実績額	
項目	金額（円）	項目	金額（円）
【収入】		【収入】	
自主事業収入	50,000	自主事業収入	0
合計	50,000	合計	0
【支出】		【支出】	
報償費	50,000	報償費	0
消耗品費	0	消耗品費	0
合計	50,000	合計	0
損益	0	損益	0

4 利用者アンケート等

実施時期	令和5年4月～令和6年3月まで
調査方法	実施期間中の施設利用者、意見回収箱設置等
調査結果	調査回収数 7件
意見要望・苦情等の内容	・ホタルをもっと近くで見たい。 ・ホタルの写真スポットを作って欲しい。

5 指定管理者及び市（施設所管課）による評価

項目	評価項目	指定管理者自己評価	市施設所管課評価
平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。正当な理由なく、一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか。	A	A
事業実施状況	事業計画書に基づき、適切に事業が実行されているか。	A	A
広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。	B	B
管理運営方針	市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解した管理運営はされていたか。	A	B
施設・設備の保守管理	仕様書等に基づき、清掃、警備、衛生の点検・管理が適切に行われているか。	A	A
	利用に支障をきたすような状況を放置せず、適切に修繕が行われているか。	B	B
再委託業務	再委託されている業務の範囲・理由等は適切であり、かつ委託先の業務を適切に管理しているか。	A	A
備品等の管理	備品等を適切に管理され、その機能が失われていないか。	A	A
持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。	A	A
職員体制・人員配置	職員体制、人員配置、労働環境は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。	A	A
職員の労働条件	労働基準法の労働関係法令を遵守されているか。	A	A
職員研修等	職員研修や業務指導に関し、適切に実施されているか。	A	A
法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	A	A
利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケート等が適切に実施されており、要望・苦情等に適切に対応しているか。	A	A
連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。	B	B
職員の接遇等	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	A	A
苦情・要望の把握・対応	要望・苦情等に適切に対応しているか。（記録簿整備を含む。）また、重要な事案は、市に報告しているか。	A	A
地域との連携	地域の住民や関係団体等との連携に積極的に取り組んでいるか。	A	A
地域貢献	市内業者の活用、市民の雇用など地域への貢献への配慮がされているか。	A	A
危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故や災害等の緊急時のマニュアルが整備され、連絡体制が確立しているか。	A	A
	利用者の安全確保に対する研修・訓練等を実施し、職員が内容を熟知しているか。	A	A
	施設・警備等の防犯体制は適切であるか。	A	A
個人情報及び秘密の保護	個人情報及び職員が業務上知り得た秘密について、職員への指導の徹底と対策が講じられていたか。	A	A
帳簿管理・経理	経理帳簿や台帳を整備し、適切に経理事務が行われているか。	A	A
事務処理等	業務日誌、各種報告書を適切に作成・整備し、遅延なく市に提出されているか。	A	A

6 指定管理者による自己評価（コメント）

令和5年度の自己評価	通常とまではいかないですが、美郷の自然を使ったイベントやホテルの鑑賞に多くの方が来てくれるようになりました。今年度は生涯学習課の勧めもあり「世界の蝶」の常設展示など博物館にふさわしい展示も増え、お客様にも大変喜んでいただけました。
今後の目標	自然やホテルのイベントの発信をSNSに多く行い、集客を増やしたいと考えています。また、「蝶」の展示の入れ替えをイベントに合わせ行い集客を増やしたいと考えています。

7 市（施設所管課）による総合評価（コメント）

開館から20年以上経過し施設の老朽化が進んでいるが、財政難のため館や展示物のリニューアルは極めて困難であることから、指定管理者において展示の工夫や展示内容の充実に努められたい。SNSでの積極的な情報発信や企画展に取り組み、利用者の増加に取り組みされたい。	総合評価
	A